

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第39号—

令和4年2月7日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

「あいさつ・返事・椅子、靴そろえ」の教え

著名な教育哲学者の森信三さんの教えに、「しつけの三大原則」というのがあります。

- 一. 朝のあいさつをする子に
- 二. 「はい」とはっきり返事のできる子に
- 三. 席を立ったら椅子を入れ、履き物を脱いだらそろえる子に

実に単純な教えです。しかし、人間形成の基本を見事に捉えた教えです。

- ・「あいさつ」は社会性を育む基本
- ・「返事」は自己表現の基本
- ・「椅子を入れる、靴をそろえる」は身辺を整える基本

と捉えると、子供たちの豊かな人間性を育むベースとして大事にしていきたいと考えています。学校に限らず、教育の目的は、周りから信頼され、社会から必要とされる人づくりにあります。「あいさつ」「返事」「椅子・靴そろえ」の先にある豊かな人づくりを目指し、これからもこの教えを大切にしたいと思っています。



読書好きの子供たちが育っています

今年度一人200冊の貸し出し冊数を目標に取り組んできた津吉っ子ですが、1月31日現在、一人平均133冊になっています。親子読書や朝の読み聞かせ等、子供たちの読書習慣の確立のために保護者の皆様に御協力いただいていることに感謝申し上げます。

上級生
による
読み
聞かせ



<貸し出し冊数上位者>

- 【第1位】里崎 洸哉 (359冊)
- 【第2位】須藤美緒奈 (338冊)
- 【第3位】里崎 敦生 (297冊)
- 【第4位】吉住 優輝 (285冊)
- 【第5位】掛屋 莉奈 (229冊)
- 【第6位】濱本 真澄 (216冊)
- 【第7位】濱道 杏奈 (213冊)
- 【第8位】松口稟聖徠 (210冊)
- 【第9位】里崎 秀哉 (208冊)
- 【第10位】江川 斗真 (195冊)
- 【第11位】吉永 柚稀 (194冊)